

平成31年度シラバス・年間学習計画

教科	公民科	科目	現代社会	学科・学年・類型	1年普通科・フロンティア科	単位数	2単位
----	-----	----	------	----------	---------------	-----	-----

学期	月	学習単元・項目	定期 テスト	学習のポイント 留意事項 評価規準	備考・使用教材
		教科書：現代社会(実教出版)			最新現代社会資料集2020 (第一学習者)
1	4	【青年期と自己形成】 ・生涯における青年期の意義 ・青年期と自己形成の課題 ・職業生活と社会参加	1学 期 期 末	青年期の特徴や青年期の課題について学習し、自己の生き方や在り方について探求する。	教科書の範囲に準じた箇所 がテスト範囲
	5	【現代の国家と民主政治】 ・人権保障の発展と現代社会 ・国民主権と民主政治の発展		・日本国家の枠組みである政治分野(憲法、国防、人権 等)について学習し、あるべき公民としての基本的知識や態度を育成する。	
	6	【日本国憲法と国民生活】 ・日本国憲法の成立 ・平和主義と日本の安全			
2	7	【現代の国家と民主政治】 ・基本的人権の保障 ・人権の広がり	2学 期 中 間	・日本国家の枠組みである政治分野(憲法、国防、人権 等)について学習し、あるべき公民としての基本的知識や態度を育成する。	教科書の範囲に準じた箇所 がテスト範囲
	8	【現代の経済社会と政府の役割】 ・経済社会の形成と変容 ・市場のしくみ		・経済分野における基本的なしくみを理解する。まず、資本主義や社会主義などの政治体制及び基本的な経済理論を学習する。	
	9				
	10	【現代の経済社会と政府の役割】 ・現代の企業 ・経済成長と景気変動	2学 期 期 末	・経済分野における基本的なしくみを理解する。ここでは、企業のあり方や消費者の一人として、どのように経済に関わっていくべきかを考察する。	教科書の範囲に準じた箇所 がテスト範囲
3	11				
	12	【現代の経済社会と政府の役割】 ・金融機関の働き ・政府の役割と財政・租税	学 年 末	・経済分野における基本的なしくみを理解する。ここでは、金融や財政の基本的な考え方や実際の制度について意義や課題について考察する。	教科書の範囲に準じた箇所 がテスト範囲
	1				
	2				
	3				